

事業者選定基準

評価項目	評価の視点	内容	配点	
① 申込事業者の状況	1. 申込事業者の適格性	・ 財務、経営状況に問題がなく、提出された計画を着実かつ円滑に実施できる体制等が整っているか。	5 点	10 点
	2. 申込事業者の業務実績	・ 物件のリノベーションやリフォームのほか、管理運営について、十分な実績を有しているか。	5 点	
② 活用計画の内容	3. 事業の成立性	・ 事業期間、収支計画等の内容を踏まえ、事業を安定的かつ継続的に実施できる提案となっているか。	10 点	80 点
	4. 発信力	・ 若者や子育て世帯をはじめとし、市内外からの移住・定住を促進するための P R 方法などについて、創意工夫がなされているか。	10 点	
	5. 入居時の契約条件	・ 若者や子育て世帯などが入居しやすい契約条件となっているか。	15 点	
	6. 整備・改修方法	・ 若者や子育て世帯などが入居・生活するにあたって、安全・安心で、快適な暮らしを営むための整備・改修内容等となっているか。	15 点	
	7. 地域振興	・ 市営住宅のコミュニティの活性化につながる提案内容となっているか。	10 点	
		・ 地元企業の活用など、地域経済の活性化等につながる提案となっているか。	10 点	
	8. 管理・運営方法	・ 入居者などからの問合せ等に対して、迅速かつ的確に対応できる体制等が整っているか。	10 点	
③ 価格	9. 市に支払う使用料	・ 市に支払う目的外使用料が最も高額な事業者に最高評点とし、次順位以降は段階的に評点を付す。	10 点	10 点
			100 点	

【評価点の算定基準】

評価区分		加点比率
A	優れている。	100%
B	やや優れている。	80%
C	標準的である。	60%
D	やや劣っている。(やや不足している。)	40%
E	劣っている。(不足している。)	20%